

令和元年度第11回小高区地域協議会会議録

1 日 時：令和2年2月28日（金）  
午後3時00分～5時00分  
2 場 所：浮舟文化会館 研修室

●小高区地域協議会委員数：15人、当日出席委員：9人（欠席委員6人）

【出席委員名】

林 勝典 会長、	渡部 義則 委員、
本田 博信 委員、	西山 喜代子 委員、
田中 由里子 委員、	小牛田 一男 委員、
杉 重典 委員、	小林 友子 委員、
山崎 正典 委員	

【説明職員等】

小高区役所長	山田 利廣
小高区地域振興課長	上野 勝
小高区地域振興課自治振興担当係長	木幡 琴絵
小高区地域振興課主事	鶏徳 浩司（書記）
小高区市民総合サービス課長	渡辺 和宣
小高区市民総合サービス課 建設相談担当係長	松本 弘樹
小高区市民総合サービス課 生活相談担当係長	渡部 雅美
観光交流課交流推進係長	馬場 仁
観光交流課交流推進係副主査	比留間 勇人
総合病院経営管理課長	能勢 成人
総合病院経営管理課経営企画係長	内城 弘志
総合病院附属小高診療所事務課長	大井 真澄
総合病院附属小高診療所事務課長補佐 兼総務係長	高野 真至

## 1. 開 会

### ○事務局

委員15人中、9人の出席ということで、過半数を超えておりますので、協議書10（2）により、本日の会議は成立しております。

## 2. 会長挨拶

### ○会長

（林会長 挨拶）

### ○事務局

協議書10（1）により、会議の進行は、会長が行うこととなります。林会長、議事の進行をよろしくお願いいたします。

## 3. 議事

### （1）会議録署名人の指名

#### ○会長

会議録署名人は、田中 委員、本田 委員の2名にお願いします。

### （2）諮問事項

諮問事項「小高区自治振興基金の活用について」

#### ○会長

次に、諮問事項を議題といたします。担当課の説明に入ります前に、小高区役所長から市長諮問書の提出があります。

（小高区役所長 諮問書読み上げ）

#### ○会長

担当課の説明をお願いします。

（小高区地域振興課 説明）

○会長

それでは、ただいまの説明について意見または質問があればお願いします。

○西山委員

「高校生による小高区での実践事業」で、小高のPR動画を作成していましたが、どこで見られますか。

小高交流センターのイルミネーションですが、駅前通りに面した建物にも設置すれば、内部まで見にきてもらえるのではないかと。

○地域振興課

PR動画は、交流センター南棟の「小高の歴史コーナー」で再生していません。また高校生の活動を紹介するホームページ上でも視聴できます。

イルミネーションですが、本年も事業がありますので、どのように装飾するか検討いたします。

○小林委員

イルミネーションの件ですが、震災前は観光協会が中心になって、イルミネーションを各店舗に貸し出していました。同じようなものを復活させてもらえないかと。

○地域振興課

観光協会の事業として取り組んでいけるか協議いたします。

○田中委員

前回の会議で、小学校統合にあわせて小学生に共通の運動着を配布したらどうかと案が出ましたが、どうなったでしょうか。

○会長

結論は出ておりません。小学校を統合するのは令和3年度を予定していませんので、それまでに検討していきます。地域協議会、学校統合準備協議会で協議してるのですが、事業規定で受益者が一定の者に限定されていないこととあるので、これをどうするか。要望はしていますが、回答はまだありません。

○所長

前回ご意見をいただいてから、教育長・教育委員会へ話をいたしました。教育委員会事務局では、原町・鹿島でも今後統合が必要になると思われるの

で、小高が運動着を揃えた後、原町・鹿島をどうするかを含めて検討しています。

○小牛田委員

「小高区花のまちづくり推進事業」について、配布するのは花苗だけで花木はないのですか。

○地域振興課

以前の協議会で紅梅を植えたいと要望がありましたので、紅梅を植えたいという行政区があれば対応します。

○小林委員

一昨年は、一区から五区まで一斉に花植えを行いました。同じようなイベントを出来ないでしょうか。

○地域振興課

平成30年度までは市で花を植えるイベントを行っておりましたが、令和元年度からはこれに替えて行政区毎に花を植えるという事業になりました。まちなかの行政区で日程を合わせて植栽をするなどイベント化していただきたい。

○渡部委員

「南相馬市小高区自治振興基金条例」の中の第6条(処分基準)を読むと、小学生に使うとすると処分基準に当てはまらないようになるが、高齢者には使えるようになっている。変更すべきではないか。

○地域振興課

新入小学生に運動着等を配布するのは教育委員会でも考えているようですが、今後、処分基準も検討したい。

○会長

市の重点戦略として「子育て世代に選ばれるまち」があるのですから、子どものために必要に応じて条例を変更することはやぶさかでないと考えます。

○会長

ほかに、意見、質問はございませんか。なければ、答申のまとめに入ります。

「小高区自治振興基金の活用について」は妥当と判断します。異議はありませんか。

(異議なし)

では原案は妥当であると答申いたします。

(会長 答申書読み上げ、区役所長へ手渡し)

### (3) 報告事項

報告事項①「民間事業者と連携した駅舎利活用及び小高区活性化事業概要について」

○会長

次に、報告事項①を議題といたします。担当課の説明をお願いします。

(観光交流課 説明)

○会長

それでは、ただいまの説明について意見または質問があればお願いします。

○小林委員

駅舎改修の予定があるそうですが、冬は駅舎の中が寒いので対処していただきたい。

○観光交流課

寒いという意見は他にもいただいておりますので、検討してまいります。

○会長

駅舎はコミュニティスペースとしても利用するようですので、満足できるものをお願いしたい。

○山崎委員

ネクストコモンズラボ南相馬が、JR東日本のインバウンド事業等と、南相馬市から駅舎管理業務の両方を受託するということですか。

○観光交流課

ネクストコモンズラボが地域おこし協力隊の制度を利用して、ネクストコモンズラボ南相馬で8人採用しており、駅舎管理についてはネクストコモンズラボ南相馬が受託し、常駐する人員については公募いたします。

○田中委員

高校生と㈱良品計画が小高駅の使い方などの話し合いをしたと聞きましたが、この活性化事業にも高校生の意見は反映されているのですか。

○観光交流課

㈱良品計画とは約2年前からまちづくりに参加していただいております。先日のワークショップに関しても高校生の意見を聞きたいという要望から実施しております。駅舎管理についても高校生の意見を聞きながら実施したいと考えております。

○小林委員

配置人員について、常時2名が常駐するのですか。

○観光交流課

常時1名と考えております。時間帯は調整中です。

○田中委員

配置人員について、通学時間帯は窓口に配置とありますが、始発から終電まで配置出来ないでしょうか。夕方6時以降に帰宅する高校生もいるので、可能なら安全を考えて終電まで配置してほしい。

○観光交流課

難しいと考えています。高校側から朝と夕方は配置してほしいと要望がありました。

○会長

ほかに、意見、質問はございませんか。なければ報告事項①については終了とします。

報告事項②「小高診療所の整備について」

○会長

次に、報告事項②を議題といたします。担当課の説明をお願いします。

(小高診療所事務課 説明)

○会長

それでは、ただいまの説明について意見または質問があればお願いします。

○渡部委員

診療所入り口のロータリーのところは<sup>ひさし</sup>庇を大きく作っていただいて、自動車の乗り降りの際に雨に当たらないようにしてほしい。

○小高診療所事務課

庇を作り、ロータリーから入り口に自動車を停めて雨に濡れないで診療所に入れるように設計を進めています。

○会長

設計図面が出来ましたら、着工前に見せていただきたい。  
駐車場の枠はどのくらいの大きさですか。

○小高診療所事務課

国土交通省では駐車場の幅を2.3m以上という基準を設けていますが、高齢者の利用が多いと考えられますので幅を2.5mにして、駐車枠ラインを直線タイプではなくU字タイプとしています。  
設計が完成しましたら図面を提示します。

○田中委員

遠隔診療はなくなってしまうのですか。

○小高診療所事務課

継続して実施いく予定です。

○小林委員

CTの導入計画はありますか。

○小高診療所事務課

導入計画はありません。CTが必要な患者がおりましたら、速やかに総合病院へつなぐようにいたします。

○小林委員

高齢者だけでなく小児救急も増えていくと思いますので、総合病院との連携をお願いします。

○会長

病床の計画はどうなっていますか。

○小高診療所事務課

病床を持つために医師の確保等が必要となります。市のホームページをはじめ様々な方法で医師の募集は継続して行っておりますが、全国的に医師不足の状況であるため、いつまでに医師を確保し、有床診療所を整備しますと明確に言うことは難しい状態です。

なお、医師確保の観点で、現在、医師の定年年齢は65歳ですが、70歳へ引き上げる条例を3月議会にて議案として提出する予定です。

○小林委員

診療所は木造平屋建てですが、耐震はどうなっていますか。

○小高診療所事務課

建築基準法に則り耐震等の設計を行いますので、問題はないものと捉えております。

○田中委員

リハビリテーションを行う施設はありますか。



○小高診療所事務課

元々リハビリ棟としてありました既存建物がありますので、将来はこちらをリハビリ施設として利活用することも想定しているところです。

○会長

ほかに、意見、質問はございませんか。なければ報告事項②については終了とします。

報告事項③「令和2年度 小高区に関する主な予定事業」

○会長

次に、報告事項③を議題といたします。担当課の説明をお願いします。

(小高区地域振興課 説明)

○会長

それでは、ただいまの説明について意見または質問があればお願いします。

○小林委員

小高駅から県道浪江鹿島線まで歩道のラバーが破損しているので要望してきましたが、どうなりましたか。

○市民総合サービス課

引き続き県に要望してまいります。

○渡部委員

「食品等放射能簡易分析事業」ですが、市内に9か所検査場所がありますが、検査の数が少なくなっているため、集約するなどして検査場所を減らすことも考えてはよいのではないかと。

○市民総合サービス課

ご指摘の通り検査数は少なくなっています。小高区・鹿島区に各1か所、原町に7箇所あり、来年度は現状維持しますが、担当課としては、その後は集約する考えもあるとのこと。

○小林委員

小高区役所の検査場所は存続していただきたい。

○所長

令和2年度までは復興・創生期間ですので事業は継続されますが、令和3年度以降は見直しが行われると思います。小高区の食品等放射能簡易分析事業は必要だと考えますので、担当課に国との調整を依頼してまいります。

○小牛田委員

小高スマートインターチェンジの開通はいつ頃ですか。

○市民総合サービス課

平成30年度に（仮称）小高スマートインターチェンジの準備段階調査の採択がされました。今年度は新規事業に採択され、地元説明会の準備中です。

○田中委員

小高スマートインターチェンジの場所は決まっているのですか。

○市民総合サービス課

上り線と下り線で入り口が違っており、上り線が大田和、下り線が川房になる予定です。

○杉委員

「防犯灯設置事業」ですが、小高産業技術高校のスクールバスが廃止になると聞いています。徒歩などで通学になるとと思いますので、学校の周りも含め防犯灯を設置してほしい。

大井跨道橋は撤去するだけですか。

○市民総合サービス課

大井跨道橋は撤去するだけです。

○会長

ほかに、意見、質問はございませんか。なければ報告事項③については終了とします。

#### 4. その他

##### ○会長

その他、各委員、事務局から何かございませんか。  
なければ、以上をもって、本日の会議を終了いたします。

#### 5. 閉 会

令和元年度第11回小高区地域協議会会議録

会議録署名人 田中 由里子

会議録署名人 永田 博信